

令和6年度 有功小学校 学校運営計画書 (スクールプラン)

校長名 寺上 円女

作成日

令和6年5月1日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 子供の学力を定着させてほしい
- いじめのない学校にしてほしい
- 相手の気持ちがわかる子供に育てほしい
- 地域に愛着をもってほしい

【学校教育目標】 未来を生きぬく子の育成

【めざす児童像】

やさしい子、まなぶ子、たくましい子

前年度の学校評価

- 学校は子供の安全確保・健康管理のための取組を十分行っている。
- 学校は子供にわかりやすい授業を工夫している。

児童の実態

- 時間を守って行動できる
- 素直でやさしい
- 指示されたことに取組める
- 粘り強く取り組むことに課題が見られる

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな定着
- 家庭学習の定着
- 読書活動の推進
- 教師の指導力の向上

豊かな心と健やかな身体の育成

- ◎身のまわりのいじめや差別にすぐくづき、人権を守ろうとする子どもの育成。
- ◎基本的生活習慣の確立

食に関する教育の推進

- ◎食と健康を関連づけ、自分の生活と結び付けて考える子の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- 中学校校区間における連携の推進

具体的な取組

- 学力テストの結果を踏まえた授業改善に全学年で取組む
- 「有功タイム」、放課後学習等を有効に活用し、基礎学力の定着に努める。
- 自主学習の取組を通して、家庭学習の定着を図る。
- 「よみきかせ活動」の推進、図書館教育の推進を図る。
- 家庭での読書習慣について啓発を図る

- 人権学習をテーマにした授業を参観で公開し、保護者への啓発も図る
- いじめアンケートを年間に複数回実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 情報モラルやネット社会に潜む危険性について、学年に応じた指導を行う。
- 生活習慣の自立を促すように生活リズムチェックの活用を図る

- 「食と健康」の研究に引き続き取り組み、学年に応じて食に興味関心を持ち自分の生活を見直すことが出来るような授業実践に取り組む
- 地域人材、関係機関との連携し、より実践的な学びができるように計画・実践する
- 朝ごはんの欠食率0%を目指して保護者に啓発を行い、児童の意識をより高める指導をする

- 各種便り、HP等を通して積極的に学校の情報を発信する。
- 有功中学校ブロックの小中4校合同で学校運営協議会を開催し、小中間・小小間の連携を推進・充実する。
- これまでの成果と課題を検証し新しい知見をもってアフターコロナの新しい交流推進を図る。

指標

- ・全国及び県の学習調査の正答率のポイント、無答率のをポイントを県、市の平均に近づける。
- ・「学校は子供にわかりやすい授業を工夫している」について保護者アンケートの肯定的な評価が90%以上

- ・学校が楽しいと感じる児童の割合が90%以上
- ・いじめ解消率100%

- ・朝ごはんの欠食率(児童の朝食欠食率0%)

- ・保護者アンケート「学校の様子がよく伝わった」について肯定的回答が85%以上。

◎：特に重点的に取り組むこと